

検針コントローラ(モデル S)バッテリの交換方法

対象機種:B-AM100SN、B-AM300SN、B-AM500SN



- バッテリの交換は必ず停電状態で行ってください。
- バッテリの交換は、毎正時、自動検針時刻、自動台帳更新時刻、自動印刷時刻を避けて行ってください。
- バッテリの交換は、3分以内に行ってください。バッテリを外した状態で3分を超える時間経過した場合、最新1時間のデータ及び、時計が初期化される可能性があります。
(1時間より前のデータ及び設定値は初期化されません)
時計が初期化された場合、データのバックアップを行った上で、もう一度設定を行ってください。
- 検針システムを停止する際に、必ず表示部を終了(シャットダウン)してから、B-AMの電源をOFFしてください。

1. パネルコンピュータ(表示部)をシャットダウンします。

(1)【設定】ボタンを押し、【パスワード】を入力後、【確定】ボタンを押します。
(パスワードの設定をしていない場合、パスワードの入力は不要です。)



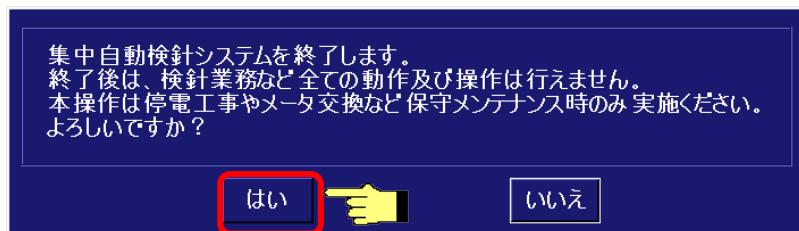
(2) COPYRIGHT エリアをダブルクリックします。【終了】ボタンが表示されます)



(3)【終了】ボタンを押します。



確認メッセージが表示されるため、「はい」を押します。



(4) パネルコンピュータに何も表示されなくなったことを確認し、
検針コントローラの扉を開け、CP2 を OFF します。

2. B-AM の前面カバーを開き、RESET/SELECT スイッチを
SEL 側へ保持します。「CF CARD」 LED が点滅し始めます。

3. 「CF CARD」 LED が消灯したら、CP1 を OFF し、
B-AM の電源を切ります。

4. B-AM 底面のバッテリカバーを開けます。

5. 使用中のバッテリをホルダーから抜き取ります。

6. 新しいバッテリを正しい方向でホルダーに挿入し、
リードコネクタをコネクタに接続します。

7. バッテリカバーを閉じます。

8. CP1、CP2 の順番で ON します。

数十秒後に【メインメニュー(運転モード)】画面を表示します。

